

県政Walker

vol.20



広報の弱い労働者支援制度(学生含む)を紹介します。

第353回 定例議会にて補正予算質疑を行いました。

兵庫県議会議員

なか た えい いち

中田英一



新型コロナウイルスの登場から1年が経過し、2度目の緊急事態宣言も解除されましたが、依然としてその脅威は衰えず、ワクチンや第4波到来への不安も払拭されません。新しい生活様式への対応は進めど、私達の暮らしは大きな負担や制限が課されたままです。現場の市民・働く者の目線から新年度予算やコロナ対応政策につき引き続いて声を上げて参ります。

新型コロナウイルス感染症対応 休業支援金・給付金

時短営業などで勤務時間(シフト)・給与が減少した労働者が申請できる制度です!

1. 対象者

新型コロナウイルス感染症の影響により、

- 令和2年4月1日から令和3年4月30日までに事業主が休業させた中小企業の労働者
- 令和2年4月1日から6月30日まで及び令和3年1月8日以降に事業主が休業させた大企業のシフト労働者等のうち、休業期間中の賃金(休業手当)の支払いを受けることができなかった労働者

※雇用保険被保険者でない方も対象です!

2. 支援金額の算定方法

休業前の
1日あたり
平均賃金

× 80%
※一部60%

× (各月の
日数

− 就労または
労働者都合での
休業日数

※1日8時間から3時間の勤務になる等、時短営業等で勤務時間が減少した場合でも、1日4時間未満の就労であれば、1/2日休業したものとして対象。(上限有り)

※週5回が週3回勤務になる等、月の一部分の休業も対象

3. 申請期限

休業した期間	申請期限(郵送の場合は必着)
令和2年10月~12月	令和3年3月31日(水)
令和3年1月~4月	令和3年7月31日(土)

※令和2年9月分までは期限終了

4. 問合せ先

新型コロナウイルス感染症対応
休業支援金・給付金コールセンター

☎0120-221-276

受付時間 / 月~金 8:30~20:00

土日祝 8:30~17:15

手続方法

■ 必要な書類

- 支給申請書
 - 支給要件確認書(事業主で協力して作成※)
 - 本人確認書類(免許証の写し等)
 - 振込先口座確認書類(キャッシュカードの写し等)
 - 休業前および休業中の賃金額を確認できる書類(給与明細の写し等)
 - (大企業の方のみ)シフト制、日々雇用又は登録型派遣である旨の及びその内容が確認できる書類
- ※支給要件確認書の作成に事業主の協力が得られない場合、その旨を支給要件確認書に記載のうえ申請可能

■ 申請方法

郵送申請

〒600-8799

日本郵便株式会社 京都中央郵便局留置
厚生労働省 新型コロナウイルス感染症
対応休業支援金・給付金 担当

オンライン申請

オンライン申請は右記QRコードか
下記URLの申請ページよりご入力ください。

<https://www.mhlw.go.jp/stf/kyugyoshienkin.html>



令和2年度補正予算案について会派を代表して質問しました!

1. コロナワクチンの接種について

(1) 接種体制の構築とスケジュールについて

前提

コロナ対策の切り札として期待を集めるワクチンについて、県では「ワクチン対策課」を設置し、接種体制の構築支援を進めているが、迫る優先接種の当人である医療従事者や高齢者ですら十分な認識ができていない。国の動向に迅速かつ柔軟に対応することとあわせて、**県民に適時適切に情報を提供し、信頼を得て、不安を取り除くことが最も重要。**

質問

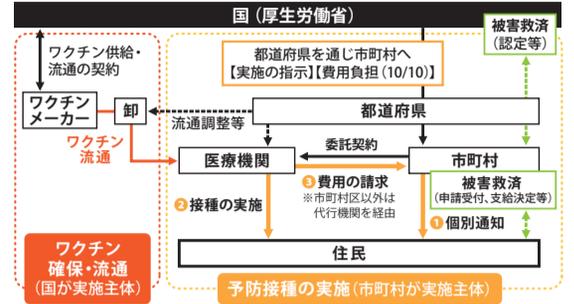
今後の見通しと、広域行政の役割として、優先接種リストの作成状況や、会場・医師をはじめ医療従事者の確保など体制構築の進捗状況と課題・対策について伺う。

答弁

ワクチンの供給状況に不透明なところが残っているが、**3月中旬以降、医療従事者向け優先接種、4月1日以降、65歳以上の高齢者、続いて基礎疾患のある方、高齢者施設等の従事者**、これら以外の者という順番で行われる。今後も情報収集に努め、正確な情報をホームページ等を通じて県民に提供する。

県が調整主体を担う医療従事者向け優先接種は、医療機関での個別接種が基本となるが、場合によっては集団接種も想定される。接種施設の確保や、対象者の把握、施設へのワクチン配送(県が自前で実施)、オンライン予約システムの構築に努める。

あわせて、市町が実施主体となる住民接種も、医療、看護師等の確保のための医師会等への働きかけ、協議、市町をまたぐ広域接種の調整など、市町をサポートし、ワクチン接種が円滑に進むよう努める。



対象者	2月		3月		4月~
	17日~	上旬	中旬	下旬	
医療従事者など		接種開始			
65歳以上の高齢者				接種券(クーポン券)の発送	接種開始予定
高齢者施設等の従事者			状況により、高齢者施設入所者と同時接種		接種券(クーポン券)の発送
その他の人(基礎疾患のある人などを優先)					接種券(クーポン券)の発送

(2) 安全性や接種に不安をもつ県民に対して

質問

今回のワクチンはmRNAやウイルスベクターといった新技術が採用されており、期待される反面、実績数・開発や臨床期間の短さから副反応等の把握が不十分との声がある。また、メーカー発表の有効性データに差があるなど、ワクチンの効果や安全性に関する県の認識と、不安を持つ県民への周知・説明方法を伺う

答弁

ワクチンの有効性に係る発生予防及び重症化予防について、使用が予定される製品の70%から95%という数字は、季節性インフルエンザのワクチンの有効性20%から60%程度と比較すると非常に高い。副反応については、血圧低下、意識障害が現れるアナフィラキシーショックが20万人に1人以下との報告で、他のワクチンと比べても許容できる範囲であり、現時点では安全性がおおむね確保できていると考えるが、医療従事者に対する先行接種を通じ、接種対象者に健康状況の調査を行い、その結果を迅速に集計して国民に情報提供する(ことで更に不安軽減を図る)。

また、**3月中旬頃に相談窓口を設置し、接種後の副反応を疑う症状などの相談に対応する。**

意見

コロナワクチンはまん延防止の観点から接種の努力義務が課されていますが、罰則はなく不安を感じる方などは接種せずともいい制度となっています。しかし、コロナ患者や関係者等への重大な差別が発生したことを考えると、非接種者への攻撃や不利益な取り扱いが想定されるため、予め適切な対策を講じておかなければなりません。

兵庫県新型コロナワクチン専門相談窓口
 ☎ **078-361-1779** 受付時間 / 9:00~17:30 (平日、土日祝も含む)

2. コロナ禍における事業者支援について

前提

2月補正予算は「経済対策」という位置づけで編成されている。項目別で最も金額が多いのは飲食店への時短営業協力金の900億円、次いで、防災減災・国土強靱化対策、(公共事業)で628億円。その他、商店街や、観光業への支援、農家や卸売市場の支援等々があるが、例えば、**県が飲食店と同様に営業時間の短縮を求めているスポーツジムや1000㎡以上の物品販売やサービス業施設は今回の支援、経済対策には該当しない。**イベントは5000人以下で感染対策を講じていれば開催できるような規定となっているが、実際はほとんどが自粛を余儀なくされている。

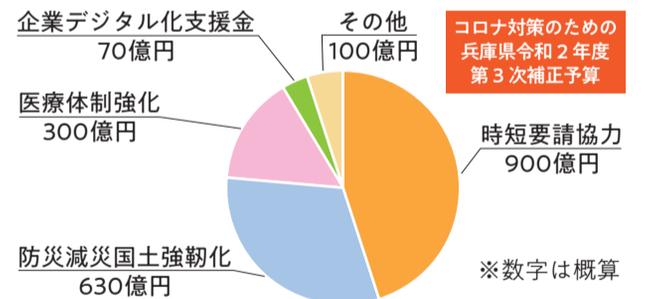
質問

疲弊する県内事業者の実態調査や要望の聞き取りなど実施するなかで、国の制度も含めた今回の経済対策における抜け漏れや公平性についての考えを伺う

答弁

コロナ禍や災害など大規模なリスクに際して、事業者の経営を支える地方公共団体の取組としては、**(給付金ではなく)より広く、多くの中小企業が必要な資金を調達できる融資制度が重要。**コロナ融資では全国トップの低金利0.7%とし、利子や保証料への補助も行い、事業者の負担を大幅に軽減している。さらに、3年間無利子・無保証料資金を融資実行期限の5月末までの延長、融資限度額の4,000万円から6,000万円の引上げなど拡充を行ったほか、新年度には保証料補助を含む伴走型経営支援特別貸付を新設し、中小企業者の資金繰りに万全を期す。

国の施策改善を引き続き求めつつ、融資制度を軸に業種・業態に応じた施策も効果的に進め、より多くの事業者の意欲や取組を喚起し、コロナ禍克服に向けた攻勢につなぐ。



意見

指摘した「事業者支援制度の不公平性」についての明確な答弁はなく残念でした。「限られた予算では給付より融資の方が多くの事業者に資金提供できる」という趣旨はもっともですが、現に給付金等がもらえる業種とそうでない業種が発生しています。また、事業者に

よっては少額の運転資金で助かるけれど、これ以上の融資(借金)には踏み切れず、結果として廃業に至ることも考えられます。不要不急の事業を削ることができず、国の予算がつかやすい等の理由での予算組みが優先される結果、本当に必要場所に届いていないと感じます。

その他、コロナによる生活や事業の困りごとなどなんでもご相談ください!

ご要望・お問い合わせはこちら
 兵庫県議会議員
中田英一事務所

【平日:10時~16時】
 三田市相生町21-12
 TEL + FAX (079) 509-0033
 Mail: info@nacata.net



Profile 略歴

1981年5月29日生まれ 北摂第一幼稚園 武庫小学校 狭間中学校 北摂三田高校 関西学院大学 甲南大学法科大学院 特許事務所 行政書士 道の駅 介護職 兵庫県議会議員(現在2期目)